

平成 26 年 10 月 16 日
アンジェス MG 株式会社

当社のHGF遺伝子治療薬に関する国内の医師主導型臨床研究が第1例目の投与を開始

当社の重症虚血肢を対象としたHGF 遺伝子治療薬^{※1}に関して、大阪大学医学部附属病院が主導となる医師主導型臨床研究^{※2}において、第1例目の患者への投与が開始されましたのでお知らせいたします。

この医師主導型臨床研究は、国内において先進医療B^{※3}制度を活用し、大阪大学医学部附属病院が主導となり、複数の施設において重症虚血肢を対象としたHGF遺伝子治療薬の臨床試験を実施するものです。当社は臨床試験薬とこれまでに蓄積したデータの提供を行います。

※1：一般名：ペペルミノゲンペルプラスミド、当社プロジェクト名：コラテジェン

※2：代替治療が困難な慢性動脈閉塞症（閉塞性動脈硬化症又はビュルガー病）患者を対象とする。

※3：最新の医療技術の中で、安全性と治療効果を確保したうえで、保険診療との併用（混合診療）が認められた制度を先進医療制度という。先進医療制度には先進医療AとBがあり、先進医療Bは「未承認または適用外使用である医薬品または医療機器の使用を伴う技術」に対する制度。

以上

お問い合わせ先

アンジェス MG株式会社 経営企画部 広報グループ

TEL: 03-5730-2641